

＝ 普 及 情 報 ＝

No. 19

平成29年10月24日

東部農林振興センター 雲南事務所 農業普及部

標 題	仁多米の更なる品質向上を目指して～米の品質向上に向けた研修会を開催～
------------	------------------------------------

(ダイジェスト)

10月22日(日)、奥出雲町下阿井本郷集落の中山間地域等直接支払集落協定総会(場所:斐乃上荘、出席者:27名)に併せて、米の品質向上に向けた研修会を開催しました。

本研修会では、『仁多米品質向上実証試験』の取り組み状況を報告するなど、次年度に向けた仁多米の更なる品質向上、ブランド力強化へ意識の高揚を図りました。

当普及部では、奥出雲町、JA、奥出雲仁多米(株)で構成する仁多米振興協議会において仁多米の更なる品質向上と安定生産に向けた『仁多米品質向上実証試験』に取り組んでいます。

本年度はケイ酸含鉄資材「雲南専用土づくり肥料」の実証試験圃を奥出雲管内4か所に設置し、うち2か所では実証区と対照区を設置し、JA、普及部で生育調査や巡回指導を行い「雲南専用土づくり肥料」の施用の有無が仁多米の品質に与える影響について検討しています(表1)。

表1. 平成29年度仁多米品質向上実証試験の中間結果

実証地区		移植期 (月日)	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)
蔵屋	実証区	5. 8	8. 1	9. 11	79.1	18.4	386
下横田	実証区	5. 18	8. 1	9. 12	86.9	18.7	410
上三所	実証区	5. 20	8. 5	9. 15	89.2	20.1	471
	対照区	5. 20	8. 5	9. 15	89.1	19.4	442
小馬木	実証区	5. 18	8. 6	9. 15	83.3	19.6	373
	対照区	5. 18	8. 6	9. 15	87.3	18.8	371

収量、玄米品質、食味値
について現在調査中。

本研修会では、今年度の作柄概況や上記の実証試験の中間報告を行うとともに第3期戦略プランにおいて導入が推進されている1.9mm選別網目について、従来の1.85mm選別網目と玄米品質を比較するなど米の品質向上に向けて理解を深めました。

当普及部は今後も生産者や関係機関と連携し改良を重ね、仁多米の更なる品質向上に向けて取り組みます。なお、来年2月には第9回仁多米振興大会が開催され、今年度の実証試験の取り組みについて発表することとしています。



左: 研修会の様子
(米の品質向上へ向けて)

右: 1.9mm選別網目
(玄米品質の確認)